

## ～高校入試に持ち込む学習用具について～

1ヶ月後には私立入試が始まります。これまで参加した高校の入試説明会の中で、高校の先生方から指摘された学習用具について確認しておきます。本番の日になって慌てないよう、普段の授業から準備しておきましょう。

- スマートフォンは持ち込み禁止。
- 時計は(学校により)持参してよいが、時計のみの機能のもの。(計算機等の機能があるものは禁止)
- 筆記用具は鉛筆かシャープペンシル。(キャラクターものは禁止。合格鉛筆の類も禁止。メーカーの名前のみ)
- 分度器や下敷きは禁止。
- 定規は定規の機能のみのもの。(二つ折りになっていたり、角度が測れたりするものは禁止)
- 消しゴムはカバーに文字のない物。(文字のある物はケースから出すこと)
- ティッシュペーパーはカバーをはずして中身だけ。
- 目薬等もケースに文字などが見えないようにする。



つまり、試験に持ち込む物には①解答のヒントとなるような文字や模様が書かれていないこと。

②その用具に別の機能が含まれていないこと。

という2点について注意が必要です。したがって、普段の授業やテストでも入試と同じ学習用具を使用していくことが「**転ばぬ先の杖**」です。

## ～私立入試まであと1ヶ月、もう一度自分の生活を見直そう～

### 【学習】

私立高校入試まで、あと1か月となりました。受験勉強は「新研究」や「過去問」などを使って、学習の総仕上げに取りかかっているところだと思います。慌てて新しい問題集をいくつも買うよりも、今までのテストやプリント問題などで、できなかったところ、あやふやだったところを何度も何度も繰り返し復習するほうが良いでしょう。本番の入試で類似問題が出るはずですよ。

みなさんにできることはまだまだたくさんあるはずですよ。時間も自分の使い方次第で十分確保できるはずですよ。今まで自分のしてきた努力を信じることに、今できることについてもう一度考えてください。

### 【身だしなみ】

学習のほかに忘れてはならない大事な準備・心がけといえば、「身だしなみ」です。受験生が入試会場にやってきたときの第一印象はとても重要です。面接室に入ってきたときの姿の印象はとても大事な評価の観点です。自分の身だしなみが、自分の第一印象を決めると考えてください。髪を切り、さっぱりと整えましょう。制服のほつれなどを点検しましょう。これも入試の準備の一つです。今でも乱れた服装のまま生活している人もいます。冬休みのうちに直せるものはきちんと直しておきましょう。入試が直前まで迫っていることを忘れずに気持ちを締めつけてください。普段の言動は、自然に出てしまうものです。

### 好印象な生徒

- ①短くすっきりした髪
- ②自然で、清潔感のある髪型、眉、爪
- ③清潔な制服をきちんと着る
- ④清潔な靴、上靴
- ⑤背筋を伸ばした良い姿勢
- ⑥明るい笑顔、明るいあいさつ
- ⑦はきはきした返事、受け答え

### 印象の悪い生徒・だらしく見える生徒

- ・長い前髪
- ・顔にかかる髪
- ・垂らした横毛(女子)
- ・長い爪、汚い爪
- ・だらしない制服の着方
- ・しわだらけの制服
- ・汚い制服
- ・ボタンが取れた制服
- ・汚い靴、かかとのつぶれた靴
- ・おしゃべりなど、傍若無人で謙虚さのない行動
- ・耳にかかる髪(男子)
- ・襟足の長い髪(男子)
- ・細くいじった眉
- ・染めた髪
- ・無精ひげ
- ・短いスカート
- ・ほつれた制服

